

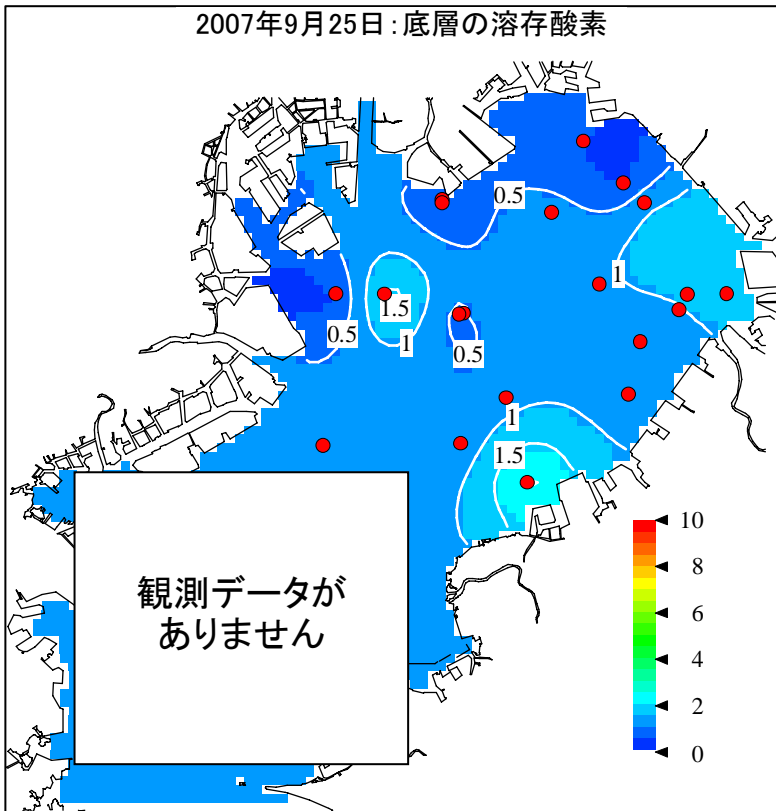
# 貧酸素水塊速報 (2007年)

- 千葉県水産総合研究センター(編集)
- 神奈川県水産技術センター
- 内湾底びき網研究会連合会(千葉県)
- 協力:海上保安庁海洋情報部
- 協力:千葉県環境研究センター
- 協力:東京都環境局
- 協力:国立環境研究所

内湾底びき網研究会連合会による調査結果です。調査に参加された方はお疲れ様でした。

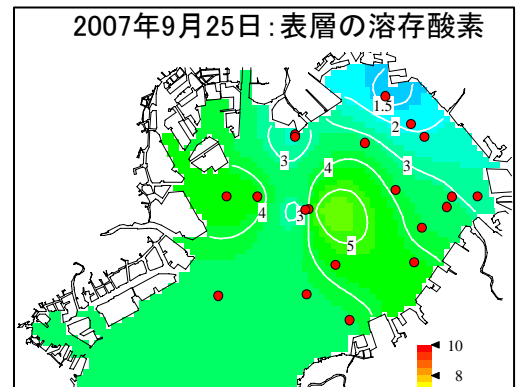
底層の溶存酸素量(DO)は、内湾の広い範囲が1ml/L以下であり、特に湾奥の浦安～船橋地先は0.5ml/L以下でした。船橋地先では表層のDOが既に低下しており、今後北東寄りの風が吹き続くと、青潮が発生すること考えられますので注意が必要です。

表層の水温は23～27℃でした。



底層の溶存酸素量分布(ml/L:速報値)  
平成19年9月25日観測分

酸素飽和度と溶存酸素量の目安		
酸素飽和度	溶存酸素量	備考
50%	2.5ml/L	貧酸素水
30～40%	2.0ml/L	魚類に影響
	1.5ml/L	貝類危険
	1.0ml/L	
10%	0.5ml/L	



「東京湾貧酸素水塊予測システム」も運用しています。水産総合研究センターのホームページからご覧ください  
携帯電話は<http://www.awa.or.jp/home/cbsuishi/cbmobile.html> からどうぞ